



文部科学省科学技術人材育成費補助事業
「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(連携型)」
清流の国 輝くギフジョ 支援プロジェクト

受講料
無料

英語セミナー 研究者のための 英文Eメールの 書き方とマナー

日時

2017年9月20日(水)
13:00~16:00

場所

岐阜薬科大学本部
第2講義室

講師

株式会社Y&S Visionary代表取締役
齋藤 裕紀恵 氏

本セミナーでは、一般的な英文Eメールの書き方とマナーから、論文投稿時や推薦依頼の際など研究者に必要とされる英文Eメールの書き方について学んでいきます。英文Eメールを書く際には簡潔(Keep it simple and short: KISS)に書くことが求められています。また同時に依頼の際には適切な敬語を使って丁寧に依頼する必要があります。本セミナーでは様々な場面で必要とされる英文Eメールを効果的に書く方法を学んでいきます。

《対象》

岐阜大学・岐阜薬科大学・岐阜女子大学・アピ株式会社の教員、研究職など(大学院生も可。年齢・分野問いません。)

ただし、応募者多数の場合は女性研究者(研究・技術職)優先とします。

《レベル》 中級~

応募方法

氏名、所属、役職(学生の場合は学年)、性別を明記の上、メールでお申し込みください。

宛先: diversity@gifu-pu.ac.jp 〆切: 2017年8月31日(木) 必着

問い合わせ先



岐阜薬科大学ダイバーシティ推進室 〒501-1196 岐阜市大学西1丁目25-4
TEL:058-230-8100 FAX:058-230-8105 E-mail:diversity@gifu-pu.ac.jp



セミナー内容

第1部

一般的な英文Eメールの書き方とマナー

1. 英文E-mailのフォーマット

- ① 件名の書き方
- ② 敬称の書き方
- ③ 結語の書き方

2. 基本的なEメール

- ① 自己紹介Eメール
- ② お礼のEメール
- ③ 依頼のEメール

第2部

研究者としてメールを書く場面

- ① 論文投稿時のメール(査読者とのやり取りなど)
- ② 共同研究者へのメール(英文校正依頼など)
- ③ 留学希望時のメール(推薦状の依頼など)
- ④ 海外研究出張の際のメール(研究者へ面会の依頼)

第3部

実践編

PCを使用して状況にあったメールを書く

講師紹介



さいとう ゆきえ
齋藤 裕紀恵

(株)Y&S Visionary代表取締役。コロンビア大学大学院日本校にて英語教授法修士を取得後、現在はテンプル大学日本校で応用言語学博士課程に在籍しながら、早稲田大学、明治大学で英語を指導。英検1級、TOEIC 990点、国連英語検定特A級、通訳ガイド英語を取得。著書に『CD付 小学生の英検3級合格トレーニングブック』『CD付 小学生の英検4級合格トレーニングブック』『CD付 小学生の英検5級合格トレーニングブック』(アルク)、『はじめてのTEAP対策問題集』(研究社)また、『英語プレゼンテーション成功の極意:太田雄貴のプレゼンはなぜ人々を魅了できたのか?』は、KINDLE版で売り上げ10位にランクイン。また大学生用ビジネス英語教材『GLOBAL VISION』(桐原書店)監修。また前駐米大使の藤崎一郎氏や宇宙飛行士の山崎直子氏等を招いてのグローバルセミナーの企画・開催も行っている。